

會から

○まずおことわりをし
なければならぬこと
は、本誌の發行のおく

れることである。せめて、その月の内にもおもうが、だん／＼おかれて、新年號が年を越してしまつた始末、相すまなひよりも、お恥しくて仕方がない。まことにきまりのわるい限りである。申譯をいえば、理由のない譯でもなく、紙のき／＼は兎も角として、電力き／＼で印刷力の大減退は、大童の印刷部もどうにもしようがない。その邊どうぞ御諒察を願うほかはないが、またしても季節はずれの内容になることは、編集子の顔つぶれはいゝとして、讀者の方々へまことに相すまない。

○内容といへば、前號から講座欄を設けて、誌友の御勉強の役に立てたいために、研究的な資料を、それ／＼の權威に執筆していただくことにした。先ず牛島氏に、心理學の方から、子どもの個性を知る途を教えられるようお願いして、みのある長いものを寄せていただいた。先生方にもお母さん方にも、是非精讀して

檢べるものは檢べてみて下さることを切に希望する。また一回の読み終りでなく、あとのためにも、始終御參考になることと思ふ。

○冬過ぎて春來る希望と共に、幼稚園の復興のたよりは、次々に、お互の何よりのよるこびである。わたくしたちの方からも、追々とい／＼おたよりをしたいと思います。つてゐるが、各地の勢のいゝ報告を、どし／＼送つて下さい。保育會や研究會のおしらせも澤山受けてゐるが、そのくわしい會報を集めて、誌上保育大會が出來たら、どんなに楽しいことであらう。交通不便な今日、それでもして全國的氣勢をあげたいですね。

○誌友諸君におことわり致さなければならぬ事は、本誌定價の値上げです。本誌が利得を頭においていないのは、素より、フレール館の奉仕的刊行であることとは、再刊の初めにも申上げた。しかしそれにしても近頃の刊行費のかさむことは月をおうて止まるところを知らない。この際値上げの已むなきことは、賢察と御諒解を願う次第であります。

幼児の教育

第四十六卷 第二號

定價 金三圓五拾錢也

昭和二十二年二月二十五日印刷納本

昭和二十二年二月二十八日發行

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

編集兼 發行者 倉橋惣三

東京都千代田區神田神保町三ノ二九

印刷者 發田榮藏

東京都千代田區神田神保町三ノ二九

印刷所 明和印刷株式會社

東京都文京區大塚町三十五

發行所 日本幼稚園協會

東京都千代田區神田神保町三ノ二九

發賣所 株式會社 フレール館

電話九段 33(四三)・四三・四四

振替 東京 一九六四〇番

○本誌御購讀について注文申込その他は凡べて發賣所フレール館宛に願います